



子ども食堂

1月19日(月)令和8年最初の「元気★もりもり食堂」をにぎやかに開催しました。地域ボランティアの皆さまの真心こもった美味しいお食事を囲み、子どもたちの笑顔あふれる楽しいひと時となりました。温かいご支援をいただき、本当にありがとうございました。



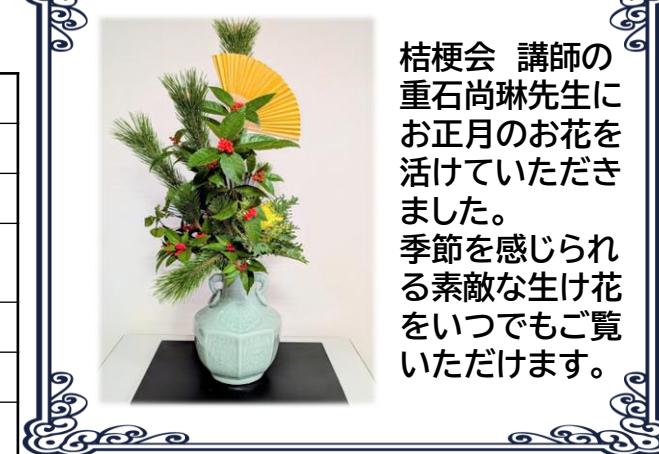
生活安全パトロール

1月13日・16日の生活安全パトロールに「警戒犬」が同行しました。警察犬や災害救助犬と同じ訓練を受けた犬です。犬の鋭い嗅覚と素早い行動力が不審者等を早期に発見し犯罪防止につながります。これからもできる限り、この「警戒犬」が一緒に回ります。



《ラ・フランス川柳会》

お題「あいさつ」 朝一番きょうも宜しく犬に言う（空）
自由詠 被災地の復興未だ雪しまく（康子）



消防出初表彰伝達式

1月10日(土)17時半より、高見市民センターにて毎年恒例の槐田地区消防後援会主催、消防出初表彰伝達式が開催されました。消防伝達式では、受章された消防団員の表彰と団長による一年間の活動報告がありました。今年は「質疑応答」の時間が設けられており、地域貢献の協力要請がありました。



どんど焼き

1月18日(日)茶屋町公園にてどんど焼きが開催されました。青空に映える炎で焼いた焼き芋を食べ、紅白餅を持って帰りました。子どもたちの良い笑顔があふれています。諸準備担当してくださった皆さま、当日参加してくださった皆さま、ありがとうございました。



の未来へ元気発信！

つねに笑顔で きずなを強く だいすきなまち つきた

クラブ登録説明会 避難訓練

日時 2月27日(金)
10:00~

場所 多目的ホール

内容 令和8年度クラブ登録説明会
避難訓練

活動されているクラブの方、新しくクラブを作りたい方はご参加をお願いします。

武内市長 市民センターおはなし会

2月20日(金)
15:00~



武内市長が市民センターを訪問し、地域住民に対して市政についてわかりやすくお話をしてくれます。北九州市の現状や今後の課題、事業等について理解を深め、さらに地域の皆さんと交流することが目的です。この機会に市長とお話ししてみませんか？



古紙回収の
ご協力
ありがとうございます

地域の
古紙
回収日

2月5日(木) 8時 雨天時も回収します。
毎月第1木曜日実施 清田一丁目の一部は、第3水曜日

古紙回収の奨励金は、槐田地域活動の大きな資源です。
「捨てればゴミ、生かせば資源！」
皆様方のご協力をお願いします。

令和8年2月1日号
北九州市立槐田市民センター
八幡東区松尾町19-1
電話/653-1185 FAX/653-4003
発行責任者 尾上 和美
E-mail : td-sf@ktqc03.net QR ←ホームページ
TSUKIDA1185 QR →インスタグラム



◆妊産婦・乳幼児なんでも相談
2月2日(月)10~11時
2階和室 ※予約不要

◆おはなし会
2月9日(月)10時半~11時
1階和室 ※予約不要

◆なかよしひろば
2月16日(月)10~12時
多目的ホール
「ひなまつり」※要予約
※今月は第3週です。
ご注意ください。

◆おひさまルーム
月~土 9~16時
1階和室をフリースペースとして開放しています。
※予約不要
※対象 未就学児まで、保護者同伴

古紙回収

新聞紙	1130Kg
雑誌	1590Kg
段ボール	380Kg
合計	3100Kg

12月20日に古紙回収キャンペーン③がありました。ご協力ありがとうございました。



《 報告 》

大人の自遊大学③

槐田の昔ばなしを聴く

1月16日(金)郷土史家の番野宅二先生をお招きして「槐田の昔ばなしを聴く」講座を開催しました。

先生は御年90歳、年齢を感じさせないお話の内容でした。

まず、感心したことは、郷土史が専門でないのに参考文献等をたよりに山路で代々伝わる古文書の史実を基にしながら見識豊かに語られ、聴く人を惹きつけ飽きさせませんでした。

最後に槐田の様子は、豊前藩や小倉史誌に資料が少ないのが残念であると語られました。

(受講生 石川尚敏さん感想)



今を楽しもう！

医師と学ぶ健康寿命のための講座と簡単ストレッチ体操

1月24日(土)に槐田市民センターで健康講座を開催しました。講演とストレッチの2部構成でした。

1部では松井内科・小児科医院の松井院長から「気になる症状から探る体と心の不調サイン」というテーマで60分講演がありました。「風邪」でも、せき・はな・のど型があり、熱・痛みのあるなしでも対応が異なり、「頭痛」では痛みの程度や部位、麻痺等によっては緊急対応を要する場合があること、肝疾患・むくみ・めまい等は定期検査や医師への相談が大切であること等を話していただき、健康寿命を伸ばすにはバランスの取れた食事と運動、そして社会参加が有効であることを講演していただきました。

2部では、こうぐち整骨院の高口院長より、動きを入れた体操を解説していただきながら、助手の方がステージで動くのを見習い、全員で体操をしました。足踏み・ステップ・体ひねり、特に下半身の筋力運動のスクワットを入念に行い、最後に脳トレをし、深呼吸をし、20分の講座が終わりました。

寒風にも拘らずご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。ご多用中にもかかわらずご協力していただきました松井先生、高口先生、誠にありがとうございました。

(健康福祉部会 部会長 金戸八郎)



チャレンジキッズ パート2

12月24日(水)・25日(木)の2日間、チャレンジキッズ パート2を開催しました。

24日は、かぐめよし少年自然の家より山口隊長と職員2名の方々を講師にお招きして「クリスマスリース」を作りました。ツタを伸ばし土台の形や大きさを決めるところから始まり、木の実や小物を飾り付け、自分だけのリースを作り上げました。ツタを伸ばすのは難しく、苦戦している子どももいましたが、ボランティアさんと一緒に楽しく取り組んでいました。飾り付けもこだわりすぎてなかなか終わりませんでしたが、最後は「どこに飾ろうかな～」「上手にできた」と満足のいく仕上がりになったようです。



25日は当センターのクラブ講師である友禅の会 國武三恵子先生をお招きし、「干支の色紙染」をしました。

今年の干支の「午」と動物から、それぞれ好きなステンシルを選び、2枚作りました。ステンシルで型を抜くだけではなく、工夫して着色していた子どもたちの自由な発想に驚きました。作品はどれも個性が光る出来上がりとなりました。



ラジオ体操

槐田市民センター

朝9時30分~/日・祝日 休み

松尾町公園

朝6時30分~/休み なし

宮の町公園

朝9時00分~/日・祝日 休み

清田南公園

朝7時30分~/土・日・祝日 休み

家庭教育講座

今年度、最後の家庭教育講座は発酵食インストラクターの井筒美穂先生を講師にお招きして「手作り味噌講座」を開催しました。

柔らかく煮た大豆を親子で一緒に潰して、麹と塩を混ぜるところから別々に作業をしました。

作った人、保存場所、気候など、わずかな違いが味噌の味に影響します。今回作った味噌は3か月後から食べられるそうです。市販の味噌にはない、手前味噌で作るお味噌汁はきっと格別な味だと思います。発酵過程を楽しんでください。

